

学校2020レガシー

区市町村立学校

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等				
						ボ	障	ス	日	国
1649	町田市	町田第一小学校		障害者理解	点字体験や盲導犬体験やブラインドサッカー教室の学習を通して、目の不自由な方との交流を実施		○	○		
1650	町田市	町田第二小学校		体力向上旬間	運動・スポーツへの関心を高めるため、体育朝会や中休みを活用した体力向上旬間を行い、日常的な運動機会の充実を図る。			○		
1651	町田市	町田第三小学校		外部講師による出前授業	FC町田ゼルビアや読売巨人軍による出前授業を実施			○		
1652	町田市	町田第四小学校		持久走月間	市内子どもマラソン大会の時期に合わせた、全校で体力向上月間を設定し、休み時間を利用して、ランニングを実施			○		
1653	町田市	町田第五小学校		オリンピックとの交流	冬季北京オリンピックに出場した卒業生を招き、講演会を実施する。			○		
1654	町田市	町田第六小学校		通常級と肢体不自由児学級の交流	交流を通し、互いに尊重し合う人権意識と協働して物事に取り組む力を育む。		○			
1655	町田市	本町田東小学校		障がい理解啓発授業	全ての学年において、「まこえにくい」ことや「見えにくい」こと、「お互いの違いを認め合う」ことについてなど、障がい理解啓発授業を実施		○			
1656	町田市	南第一小学校		南一タイム	休み時間を利用して、異学年交流で様々な運動を楽しみながら体力向上を図る活動を実施			○		
1657	町田市	南第二小学校		パラバドミントン交流会	パラバドミントンを通して、バラスポーツを推進している方の話や競技に関わる方の話、体験活動を実施		○	○		
1658	町田市	南第三小学校		福祉体験（アイマスク、手話、点字、盲導犬等）	視覚や聴覚に障がいのある方の生活や苦労を知ったり、点字や手話を体験したりし、共生していくために自分にできることを考えるために、アイマスク体験、手話体験、点字体験、盲導犬講話など福祉体験を実施。	○	○			
1659	町田市	南第四小学校		共生学習プログラムの推進	通常学級と特別支援学級の児童の交流を通して、一人一人が多様性を尊重し、ともに生活していくことができるよう、教育活動全体を通して共生学習を推進。		○	○		
1660	町田市	鶴川第一小学校		砲丸投げ出前授業	陸上競技投擲の選手をお招きし、自身の経験のご講話を頂き、共に運動しながら、様々な投げ方について知り、身体操作のコツを学ぶ。			○		
1661	町田市	鶴川第二小学校		オリバラスポーツ交流	元パラリンピック選手や様々なアスリートを招き、パフォーマンスや講話、体験活動などの交流を通して、スポーツの素晴らしさを感じさせる。また多様性を尊重することを学び、自分の生き方に繋がるようにする。		○	○		
1662	町田市	鶴川第三小学校		ポッチャ体験会	バラスポーツの体験を通して、障害の有無にかかわらず、誰もがスポーツを楽しみ、他者と関わり合う心地よさを感じる学習活動の実施		○			
1663	町田市	鶴川第四小学校		バラスポーツ交流会	バラスポーツ選手や特別支援学級との交流を通して、バラスポーツの意義を理解し、どのように支援していったら良いのか一人ひとりが考える。	○	○			

ボ・・・ ボランティアマインド
 障・・・ 障害者理解
 ス・・・ スポーツ志向
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り
 国・・・ 豊かな国際感覚

学校2020レガシー

区市町村立学校

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等				
						ボ	障	ス	日	国
1664	町田市	忠生小学校		特別支援学級との交流	特別支援学級との通常授業や学校行事・宿泊行事での交流		○			
1665	町田市	小山田小学校		小山田学習	学校と地域が連携し、野菜作り、里山、どんぐりの植樹、鶴見川、稲作の学習を6年間の小学校生活の中で系統立てて実施していく。				○	○
1666	町田市	忠生第三小学校		障害者理解	バラスーツや手紙を通して、近隣の特別支援学校、小・中学校の児童・生徒と定期的に交流活動を実施		○	○		
1667	町田市	小山小学校		バラスーツ交流会	パラリンピックの競技を知り、校内にある特別支援学級（知的固定学級）とスポーツで交流を図り、障害者理解を深める		○	○		
1668	町田市	相原小学校		森林体験	昔から守られてきた共有地（学校林）の間伐や下草刈りの体験を通して、先人の苦労に感謝し、森を守っていく大切さを知る。	○				
1669	町田市	つくし野小学校		つくし野マラソン	持久力向上のために、約2ヶ月にわたるマラソン期間を設け、期間中に1回、期間終了後に1回、計2回の記録会を実施		○			
1670	町田市	藤の台小学校		ボランティアマインド育成	バラスーツ体験や福祉体験の学習を計画的に実施し、障がい者理解を深めるとともに児童一人一人のボランティアマインドを育成する。	○	○			
1671	町田市	南大谷小学校		銀杏プロジェクト	学校の銀杏を拾い、地域や保護者のボランティアの方に手伝っていただきながら、袋詰め・販売する活動を実施。売り上げを、卒業証書や、海外の学校建設のために使っていく。	○			○	
1672	町田市	成瀬台小学校		点字体験	盲目の方たちが普段味わう苦悩を点字の読み取り活動を実施。		○			
1673	町田市	小川小学校		パラバドミントン体験	第4学年を対象とし、パラリンピアンを招き、障害者理解のための講演会やパラバドミントンを実際に体験する活動を計画している。		○	○		
1674	町田市	鶴間小学校		体力向上プロジェクト	健やかな体の育成と体力向上推進プランに基づいた指導の充実を図る。				○	
1675	町田市	金井小学校		持久走旬間	全校児童（1・3・5年、2・4・6年）に分けて、マラソン旬間を行った。マラソンを通して、児童の体力向上に努めた。				○	
1676	町田市	高ヶ坂小学校		車椅子バスケット選手との交流	車椅子バスケット選手との交流活動を実施する。				○	○
1677	町田市	成瀬中央小学校		今、自分にできること	共生社会に通じる視点から、今自分でできることを考え、SDGsとパラ競技支援の「ふくのわプロジェクト」、ユニセフ募金などを児童主体の取組として位置づけ、を計画的に推進し、校外へ広がる活動にする。	○	○			
1678	町田市	南成瀬小学校		ポッチャ競技体験学習	全校児童がポッチャ競技の体験学習を通して、障害者スポーツを理解する。		○	○		

ボ・・・ ボランティアマインド
 障・・・ 障害者理解
 ス・・・ スポーツ志向
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り
 国・・・ 豊かな国際感覚

学校2020レガシー

区市町村立学校

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等				
						ボ	障	ス	日	国
1679	町田市	南つくし野小学校		障害者体験	普段何気なく行っている「歩く」「ものを見る」「音を聴く」といった体の動きや機能が制限された状態を体験することにより、障害について考える活動を実施		○			
1680	町田市	大蔵小学校		オリバ選手講演会・体験会	オリンピック・パラリンピック選手との直接交流を通して、児童が直接オリバ選手と会える直接交流を実施する。		○	○	○	
1681	町田市	山崎小学校		オリバ講演会	なわとびバフォーマーの選手をお招きし、実演を交えたなわとびの講演会を実施			○	○	○
1682	町田市	三輪小学校		アスリート講演会	アスリートを招き、競技経験や海外選手との交流について話を聞き、スポーツの楽しさや国際感覚を養う。	○		○	○	○
1683	町田市	大戸小学校		小中合同持久走記録会	小中合同持久走記録会に向けて約1か月間、第一校庭や第二校庭を含む、学園敷地内の周回コースを走って持久力向上を図る。小中一貫校の特色として、小学生と中学生が合同で練習する体育科の授業も設定している。			○		
1684	町田市	小山田南小学校		オリバトーチを持つ体験	オリンピック・パラリンピックの聖火リレートーチを展示し、実際に児童が持つ体験活動を実施		○	○		
1685	町田市	木曾境川小学校		オリンピック交流会	オリンピック・パラリンピック選手による「投げ」の指導を通して、児童の体力向上を目指す			○		
1686	町田市	本町田小学校		本小ジャンプ	なわ跳びの練習を授業や休み時間に継続して練習することで、スピード・俊敏性・持久力を養う。			○		
1687	町田市	七国山小学校		特別支援学級との教科交流	日常的に特別支援学級の児童との教科交流を実施		○			
1688	町田市	小山ヶ丘小学校		月別に価値項目を設定した全校道徳	月ごとに校内で決められた価値項目について、道徳の時間を使って、各クラス話し合う。同じ日に実施することで、家庭内・兄弟姉妹間での共通の話題にすることができる。				○	
1689	町田市	図師小学校		耳の聞こえない方の授業	地域にお住まいの耳の聞こえない方から日頃の体験を通して障害のある方たちにとって接するのがよいかを考える授業		○			
1690	町田市	小山中央小学校		体力向上週間（持久走週間・短縄週間・委員会によるミニ運動会）	子供たちの運動の日常化や体力の向上を目的とした持久走週間や短縄・長縄週間、ミニ運動会の実施。			○		
1691	町田市	町田第一中学校		バラスポーツ交流会	バラスポーツ（主にボッチャ）体験を通して、特別支援学級の生徒および副籍制度に基づく地域の特別支援学校生徒との交流活動を実施		○	○		
1692	町田市	町田第二中学校		生徒会主催の花壇ボランティア	ボランティアマインドの育成のため、生徒会が全校生徒に呼びかけ、ボランティアを募り、花壇の整備や花の植え付けを年2回行う。	○				
1693	町田市	町田第三中学校		生徒会主催地域清掃	近隣地域の方と協力し、生徒と地域の方が一緒になって、清掃活動を行う。	○				

ボ・・・ ボランティアマインド
 障・・・ 障害者理解
 ス・・・ スポーツ志向
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り
 国・・・ 豊かな国際感覚

学校2020レガシー

区市町村立学校

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等				
						ボ	障	ス	日	国
1694	町田市	南中学校		地域交流活動	地域の福祉施設との交流活動や、地域清掃・美化活動を実施	○				
1695	町田市	薬師中学校		地域貢献ボランティア	地域貢献のボランティアとして、地域の青少年健全育成団体や地域住民と連携・協働し、地域の美化と安全な環境を維持・向上させるために「地域清掃活動」を継続的に実施する。	○				
1696	町田市	鶴川中学校		バラスポーツ種目の実施	体育祭においてパラリンピック理解として競技としてのプライドマラソンを取り入れた「パラレー」を実施。		○	○		
1697	町田市	忠生中学校		オリンピック等による教育講演会	プロ縄跳びプレーヤーによる縄跳び実演、生徒体験、夢に向かって生きることの大切さについての講演				○	
1698	町田市	堺中学校		オリンピックによる授業	オリンピック選手による水泳授業を実施				○	
1699	町田市	鶴川第二中学校		留学生が先生	留学生派遣協会の協力もと、留学生を招き、自国の文化や特徴、簡単な会話などを教えてもらう交流活動を実施					○
1700	町田市	南大谷中学校		フラッグアート	フラッグ制作を通じて、近隣の小学校・大学、町内会、商店会と交流活動を実施し、地域文化の向上に貢献する。	○				○
1701	町田市	つくし野中学校		豊かな国際感覚講演会・学習会	2021年はSDGs プロミスジャパン代表を、2022年はブータン派遣の元体育教師（写真家）を招聘したので、今後も国際理解教育を展開する。					○
1702	町田市	成瀬台中学校		バラスポーツの実施	保健体育科のカリキュラムにバラスポーツ（ポッチャ）を取り入れ、特別支援学級と定期的に交流戦を実施していく		○	○		
1703	町田市	山崎中学校		ポッチャ体験授業	バラスポーツの魅力の理解とルールをChromebookを活用して調べたり考えたりすること実施。その後、実際に競技を体験。		○	○		
1704	町田市	真光寺中学校		ペットボトルキャップ回収	生徒会が中心となり、ペットボトルキャップの回収を年間通して行った。業者が引き取り、世界の子供達の予防接種用のワクチンの費用となっている。	○				
1705	町田市	南成瀬中学校		なんなる国際理解プログラム	総合的な学習の時間を軸にSDGsの学習を推進し、TGG・プリティッシュヒルズ、落語教室・修学旅行等での体験学習を通じ、国際理解・伝統文化理解を深める。				○	○
1706	町田市	武蔵岡中学校		NEWカラッポday	昼休みを活用し、体育委員会主導で全校で様々な競技に取組む企画。競技は体育委員が企画しており、オリジナルの競技を実施することもある。				○	
1707	町田市	木曽中学校		魅力ある体育祭の実施	スポーツが苦手な生徒も意欲的に取り組める種目を工夫し、スポーツへの意欲・関心を高め、生涯スポーツにつなげる。				○	
1708	町田市	小山田中学校		オリンピック選手交流	地域の人材を介してオリ・パラ選手などを活用し、実技指導などを実施。				○	○

ボ・・・ ボランティアマインド
 障・・・ 障害者理解
 ス・・・ スポーツ志向
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り
 国・・・ 豊かな国際感覚

学校2020レガシー

区市町村立学校

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等				
						ボ	障	ス	日	国
1709	町田市	金井中学校		オリンピック・パラリンピック出場選手応援・講演会開催	本校卒業生で東京2020オリンピックに出場した選手に全校生徒が応援メッセージを書き届けた。今後オリンピック、パラリンピック出場経験選手を招致し講演会、体験会などを開催する。			○		
1710	町田市	小山中学校		小山クリーンプロジェクト	生徒会主催で生徒、保護者や地域と共に行う地域清掃。生徒会役員を中心に、学校周辺の地域で清掃活動を実施。	○				

ボ・・・ボランティアマインド
 障・・・障害者理解
 ス・・・スポーツ志向
 日・・・日本人としての自覚と誇り
 国・・・豊かな国際感覚